



歯っぴーだより

H25.3月号

担当: 歯科衛生士 齊藤

「知覚過敏について」

皆さんは冷たい物などを食べてキーンと歯がしみた事などありませんか？それは知覚過敏です。

どうして、このような現象が起こるのでしょうか？それは、歯の象牙質が露出することにより起こると言われております。

原因として考えられるのは……………

① 誤った歯ブラシによる歯の摩耗、すり減り

* 硬い歯ブラシでゴシゴシと強い力をかけ磨くと歯の表面のエナメル質が傷つき歯が削れます。しかし数日行っただけでは削れません。持続的な力をかけることにより起こります。



② 不正な噛み合わせ、歯ぎしり

*** 歯に過度の力がかかると歯は削れ知覚過敏を起こす
とされています。その時にかかる力はおよそ体重の 7~
8 倍とされておりおきます。**

③ 酸による歯の溶解(エナメル質を溶かす)

*** 柑橘類や炭酸飲料の過度の摂取により酸が歯のエナ
メル質を溶かし象牙質が露出する事により起こります。**

④ 歯周病による歯肉退縮

*** 歯周病は歯を支える骨を溶かす病気です。歯を支える
骨が減ればそれに伴い歯肉も退縮し、象牙質が露出する
ことによりおこります。**

